



環境負荷低減の取り組み

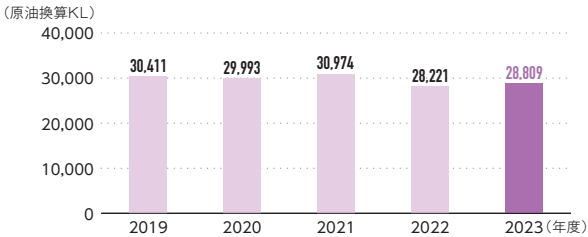
世界で深刻化している環境問題とサステナビリティ経営の推進を踏まえ、省エネルギー活動、資源の有効利用、および環境負荷物質の排出削減活動に継続して取り組みます。

環境保全

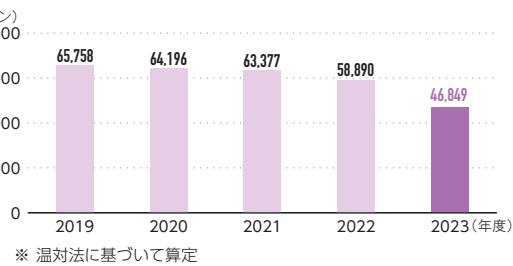
●省エネへの取り組み

2023年度は省エネ活動に取り組みながら稼働率を維持したままでの生産活動ができ、エネルギー使用量は前年度と比較して横ばいとなりました。また、CO₂排出量は再生可能エネルギーの利用により大きく減少しました。今後もエネルギー利用設備の自主点検、自主診断、省エネ提案の実施など、こまめな省エネの積み重ねを継続し、脱炭素社会の実現に向けた取り組みも進めてまいります。

■エネルギー使用量



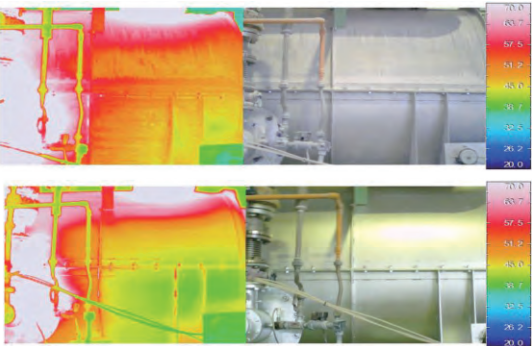
■CO₂排出量



■省エネ活動 福島第一工場

設備の維持管理による省エネ活動(福島第一工場)

福島第一工場で使用している主なエネルギー源は、電力、LPG、都市ガスです。省エネ対策として、LED、インバーター、ドレントラップ等、省エネ機器の導入を進めております。他の取り組みのひとつとして、炉体の表面からの放熱を抑制する目的で遮熱塗装を実施いたしました。塗装後は放熱が抑制され、省エネに寄与していることが確認されており、これまで場内で12台の施工実績があります。また遮熱塗装は場内への熱の放射が抑制されるので、暑さ対策にも効果があります。今後も様々な手法で省エネを推進してまいります。

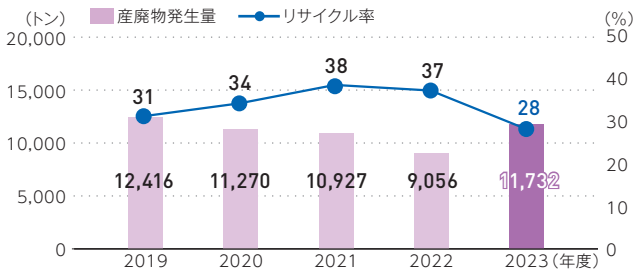


塗装前後の炉体表面温度比較(上:塗装前、下:塗装後)

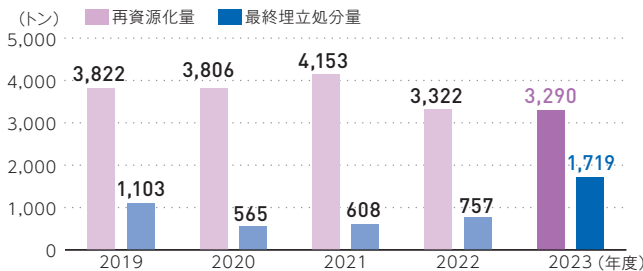
●産業廃棄物削減

産業廃棄物の排出量削減に努めるとともに廃棄物の処分が適正に行われるように管理を徹底していきます。

■発生量、有効利用率推移



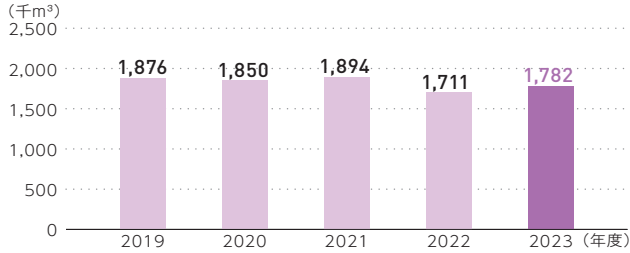
■再資源化量、最終埋立処分量



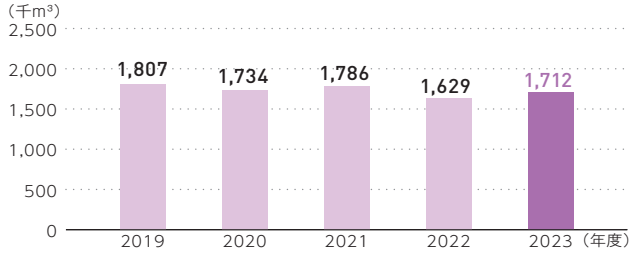
●水セキュリティ関連

各事業所の製造プロセスにおいて、水蒸気、冷却水、洗浄用途に多量の淡水を使用しており、水源および周辺環境への影響を考慮すべきと考えます。そのため、取水量を減らすための循環システムを構築し、従業員に節水を喚起するなど、水使用量の削減と効率的利用を推進します。

■水使用量



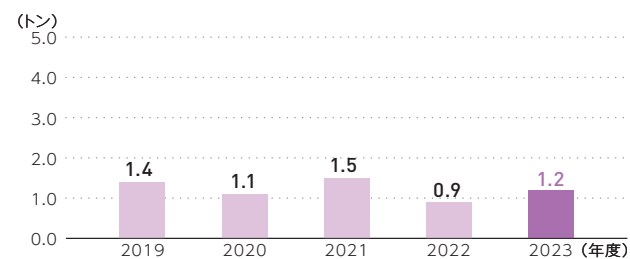
■水排出量



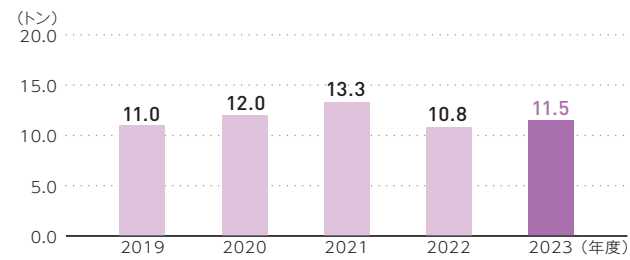
●大気汚染物質排出量削減

定期的なモニタリングで法規制および地元自治体との協定値の遵守を確認しています。稼働状況により変動しますが、全体的にやや増加傾向となりました。

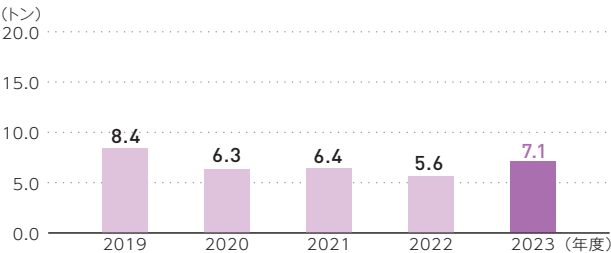
■SO_x排出量



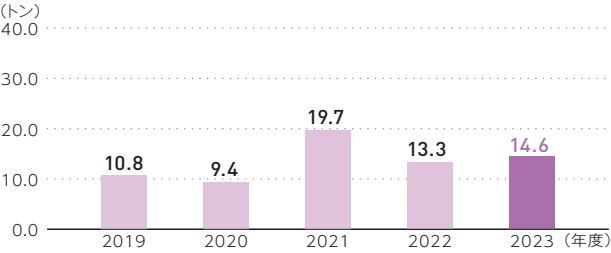
■NO_x排出量



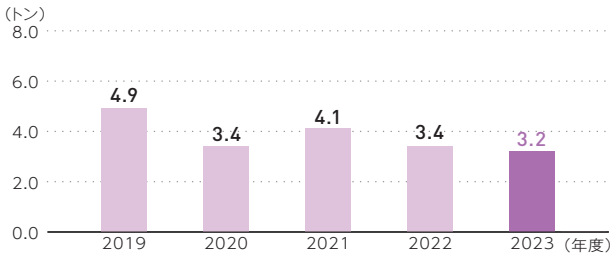
■COD排出量



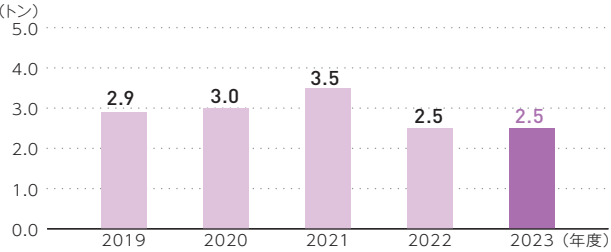
■全窒素排出量



■全りん排出量



■ばいじん排出量



●化学物質排出量削減

「特定化学物質の環境への排出量の把握等および管理の改善の促進に関する法律(PRTR制度)」の届出対象物質の排出量を下表に示します。

■PRTR対象物質排出量

排出量(トン)	2019	2020	2021	2022	2023
大気	6.3	6.0	5.7	4.2	1.7
水域	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
計	6.4	6.1	5.7	4.3	1.8